

北薩の輝き

良質な教育環境づくりを推進する北薩の教育

日日是好日

北薩教育事務所 総務課長 山下 玲子

この言葉をご存知ですか。私がこの言葉と出会ったのは、昨年亡くなった女優の樹木希林さんが出演している映画の題名としてでした。音の響きや文字の雰囲気、言葉のイメージから何となく明るい印象を受け、映画を観ました。映画は茶道教室に通うことになった女子大生が茶道を通して成長していく様子を描いたものでした。その一場面で、主人公たちは茶室の「日日是好日」と書かれた大きな扁額を見て『「毎日がいい日」ってこと？』などとたわいもない会話をします。私も、その時は、ただそれだけの意味なのかと思いましたが、鑑賞後もなぜか気になり意味を知りたくなりました。

調べてみると、この言葉は有名な禅語であること、中国の大禅匠、雲門文偃うんもんぶんえん禅師の言葉であることがわかりました。そして「毎日がい日」という単純な意味ではなく、本来は「毎日がそれぞれかけがえのない日」という意味だったのです。私たちは、運が「よい日」とか「よい事があった日」というときに「よい」を使っていますが、このように他と比べて「よい」というのは本来の意味ではないのです。

たとえば、病気になり、昨日までできた事ができなくなって初めて、普段通りに生活できる事が本当は貴重な事だと気付いたりします。病気になった事も、昨日までできた事ができなくなった事も、普段通りに生活できる事もすべてを含めて「かけがえのない事」と思えたときに「日日是好日」となるのではないのでしょうか。

実生活では全身がんに冒されながら、病気と闘わず、病気を受け入れ、その時にできる事を淡々と行い、最期まで女優としての仕事をされていたという樹木希林さん。報道を通してしか知る由はありませんが、このような生き方こそが「日日是好日」だったのではないかと思うのです。

慌ただしい日々を送っている自分には、起きた事をありのままに受け入れるなど思いもよらない事です。一日の終わりに「いろいろあったけれど今日も終わった、ありがたい。」と思えるような毎日を送れるよう心掛けたい、そのような思いに近付きたいと感じさせてくれる言葉です。

主体的・対話的で深い学び〔薩摩川内市立上甕中学校〕

本校国語科では、思考モデル（「考え方」を示したもの）や、思考ツール（考えの手順や筋道を表した図や表）を活用した授業づくりに取り組み、主体的・対話的な学び合いをめざしています。

思考モデルを活用して課題を明確にする活動（一文あらすじ書き）



初発のあらすじを「比較する」様子

単元の導入で、提示された「あらすじの型」を参考にしながら、生徒一人一人が、一文あらすじを書きます。その後、思考モデルの「比較する」を使い、互いの文の差異点や共通点を吟味し、単元の学習課題を設定します。

思考モデルや思考ツールを活用した学習活動を行うことで、思考を整理し、必要な情報や内容を取捨選択しながら自分の思いを伝え合う姿が見られるようになりました。

その成果として、鹿児島学習定着度調査では、特に「思考・表現」において、昨年度より10ポイント以上の伸びがみられました。

思考ツールを活用して考えを深め合う活動



思考ツールを用いて説明する様子

課題解決に向け、ペアやグループで思考ツールの一つである「イメージマップ」を活用し、ワンペーパーに思考をまとめ、「見える化」しています。まとめた内容は全体で共有し、対話しながら考えを深めていきます。

〈教育事務所から〉

「類推する」「比較する」などの思考を分類し、思考モデルとして生徒に提示するとともに、学習指導案等にもアイコンで示し、共通理解・共通実践を図っています。小中連携して取り組み、成果が現れています。

【県・北薩地区 公表】平成30年度鹿児島学習定着度調査結果

平成31年1月実施

【単位：％】

教科	問題別	小学5年			中学1年			中学2年		
		県	地区	県比	県	地区	県比	県	地区	県比
国語	基礎・基本	64.8	65.5	0.7	63.2	60.4	▲2.8	71.0	68.6	▲2.4
	思考・表現	47.5	48.7	1.2	58.5	58.3	▲0.2	58.4	55.1	▲3.3
	全体	60.1	61.0	0.9	61.9	59.8	▲2.1	67.6	65.0	▲2.6
社会	基礎・基本	79.8	80.0	0.2	68.8	67.2	▲1.6	54.9	51.3	▲3.6
	思考・表現	58.1	59.6	1.5	46.5	42.4	▲4.1	42.6	40.8	▲1.8
	全体	72.9	73.5	0.6	62.2	59.8	▲2.4	51.2	48.2	▲3.0
算数 数学	基礎・基本	78.0	78.5	0.5	68.0	68.0	0.0	65.1	63.4	▲1.7
	思考・表現	62.3	63.7	1.4	39.0	36.7	▲2.3	54.1	51.3	▲2.8
	全体	72.8	73.6	0.8	59.7	59.1	▲0.6	60.8	58.6	▲2.2
理科	基礎・基本	59.7	61.0	1.3	62.2	62.3	0.1	55.9	54.5	▲1.4
	思考・表現	47.8	47.9	0.1	53.9	52.3	▲1.6	39.0	38.4	▲0.6
	全体	54.6	55.4	0.5	59.2	58.7	▲0.5	50.3	49.1	▲1.2
英語	基礎・基本				76.5	76.6	0.1	58.3	57.3	▲1.0
	思考・表現				67.9	68.9	1.0	41.4	40.8	▲0.6
	全体				73.3	73.7	0.4	51.7	50.9	▲0.8

本地区の鹿児島学習定着度調査結果は、上の表のとおりです。中学校の学力向上が課題となっています。キャリア教育の視点を踏まえ、進学したい高校等に進学できる学力等の確保のため、年度内に行える取組の徹底をお願いします。

良質な教育環境づくりへのアドバイス⑥

今年度、英語検定準一級に地区内の小学校教諭が合格しました。教科化に向け、多くの先生方が研修に励んでおられる姿に敬意を表します。

県・地区研究指定校公開

県・地区指定の研究公開の様子を紹介します。

さつま町立盈進小学校 平成31年1月24日(木)

子供一人一人が思いや考えを表現するための記述力の育成
～「協働的な学び」を生かした学習指導の改善～

子供が見通しをもって学ぶための学習過程の工夫や、「記述する時間」の設定、「協働的な学び」、「振り返り」の時間の設定などを共通実践事項として取り組んでいました。協働的な学びで新たに得た考えを生かして、自分の考えの変容に気付き、文章にまとめています。自分の思いや考えを目的意識や相手意識をもって、書いて表現できる子供の育成につながる取組です。



【グループでの交流の様子】

出水市立江内中学校 平成31年2月7日(木)

将来をたくましく生き抜く力をもった江内っ子の育成

江内中学校は、「キャリア教育」の県指定を受け、「基礎的・汎用的能力」の育成のため、キャリア教育の視点を取り入れた授業づくりについて研究・実践に取り組んできました。

公開授業では、対話活動の充実を図り、自分の考えと友達の考えの違いなどについて理解を深め、友達に対して積極的に働き掛ける様子がみられました。



【課題と改善策の交流】

平成30年度の事故等の状況

平成30年度も残り少なくなりました。今年度、北薩管内で起こった事故を振り返ってみると、負傷事故の増加が顕著でした。負傷事故の原因は本人の不注意や危険予知が甘かったため等、未然に防げたであろうケースが数多くありました。「急いでいるからこそ落ちていて」「危険が予想されるときは複数体制で」を心に留めて行動しましょう。

交通事故・違反の件数も昨年と比べて減少したとはいえ状況です。周囲の安全確認や、速度標識、速度計の確認を常に心掛けていれば防げたケースがほとんどです。

年度末は、行事や飲酒の機会も増え、少しの油断が大きな交通事故・違反へとつながりやすい時期です。

教育に携わる者としてお互いに声を掛け合い、気を付けていきましょう。



受賞おめでとうございます

平成31年度「毎月23日は子どもといっしょに読書の日」ポスター原画コンクール

学校賞 薩摩川内市立手打小学校

子どもの読書活動推進優良校

出水市立切通小学校

体力アップ! チャレンジかごしま

学校賞 阿久根市立折多小学校

長島町立鷹巣中学校

平成30年度全国学校体育研究優良校

長島町立鷹巣中学校

第57回全日本学校歯科保健優良校表彰

文部科学大臣賞 阿久根市立三笠中学校

平成30年度鹿児島県学校保健、学校安全、学校体育及び学校給食表彰に係る優良学校等

学校安全優良学校 さつま町立流水小学校

学校体育優良学校 出水市立高尾野小学校

さつま町立鶴田小学校

学校給食優良学校・場

薩摩川内市立川内学校給食センター

学校給食準優良学校・場

出水市立東出水小学校

編集後記

5月から、いよいよ新元号となります。様々な場で、「平成最後の〇〇」という言葉をよく聞きます。新元号の発表とともに新年度が始まります。新学習指導要領の全面実施に向け、子供たちのために、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に更に取り組んでいきましょう。